生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する良悪性診断のための新規スコアリングシステム*の開発** *スコアリングシステムとは、悪性度を判定する為に、複数の項目を組み合わせて精度を高めて評価する手法である。		
1.研究の目的と方法	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍(superficial non-ampullary duodenal epithelial tumor: SNADET)の内視鏡切除適応病変を抽出することを目的として、拡大内視鏡所見を含めた内視鏡所見を用いて高異型度腺腫ないし粘膜内癌を予測する内視鏡診断スコアリングシステムの構築を行い、その妥当性を検証する。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2032 年 1 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	十二指腸非乳頭部に発生した腺腫・腺癌の患者さんで、2004 年 1 月～2022 年 12 月の間に、附属病院・附属第三病院・附属柏病院・葛飾医療センターで内視鏡治療を受けた方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	・患者基本情報：年齢、性別、ID、病理 CP 番号 ・病変基本情報：大きさ、肉眼型、色調、組織結果	
	(4)情報の取得の方法	電子カルテ及び内視鏡所見記録等より情報を収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座
		氏名	炭山　和毅
	(2)試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座　原　裕子	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	獨協医科大学　内科学(消化器)講座　　郷田　憲一　教授	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得され情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付		

	情報の利用開始日：2022 年 12 月～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座 研究責任者：教授　炭山　和毅（すみやま　かずき） 窓口担当者：助教　原　　裕子（はら　ゆうこ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3180） 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。